維持管理費の比較について（４人家庭を想定）

資料 2

	イニシャルコスト		ランニングコスト(年間)		耐用年数		合計コスト
	（本体）	（配管）	（使用料）	（維持管理費）	（本体）	（付帯設備）	（30年間）
合併浄化槽 (5人槽)	平均 123万円 ※1	平均 40万円 ※1	-	6.0万円 ～7.2万円 ※3	30年程度 ※5	ブロワー交換 5～10年 2.0万円～	123+40 +6.6×30 +2×3 ＝367万円
下水道	-	33万円 ※2	3.0万円 ※4	-	50年程度	50年以上 ※6	33+4×30 ＝153万円

※１　河川・下水道管理課資料
　　令和4～7年度市川市高度処理型処理浄化槽設置補助金制度における実績より

※２　下水道経営課資料
　　令和7年度市川市水洗便所改造資金貸付制度における実績より
　　平均33万円

※３　(公財)市川市清掃公社へのヒアリングによる
　　11条法定検査(年1回)・保守点検(年3回)・清掃(年1回)・電気代の合計（税抜き）

※４　現在の下水道使用料単価より算出
　　一ヵ月あたり2,395円(使用水量20㎥)　（税抜き）

※５　浄化槽長寿命化計画策定ガイドラインより
　　令和4年4月環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室

※６　塩化ビニル管・継手協会HPより